

かみあたご 10月

発行 上阿多古ふれあいセンター活動推進委員会・浜松市
場所 浜松市天竜区西藤平1555 TEL:928-0002

世帯と人口(令和7年9月1日現在)

区分	世帯	人口
浜松市	359,948	779,629
(前月比)	(115)	(-257)
天竜区	11,732	24,453
(前月比)	(-9)	(-29)
上阿多古	366	794
(前月比)	(-1)	(-3)

「天竜川・浜名湖地域12市町村合併20周年記念」

上阿多古ふれあいセンターまつり開催!

11月9日(日)午前9:00~午後2:00

開催日時: 11月9日(日) 午前9時~午後2時

会場: 上阿多古ふれあいセンター体育館ほか

芸能発表



上阿阿多古草ぶえ会

健康表現体操



すみれコーラス

上阿多古小学校児童



上阿多古幼稚園園児



正月の寄せ植え教室受講者募集

春まで楽しめる寄せ植えで、正月を彩る寄せ植えを楽しんでみませんか。日ごろお悩みの園芸相談も受付けます。

- ◆日時 11月21日(金) 午前9時30分~11時30分
- ◆会場 センター本館と体育館との間のピロティ
- ◆定員 10名(先着順) ◆講師 笹瀬 幸代先生
- ◆参加費 1,500円(材料費 開催当日集金します。)
(鉢が欲しい方は500円で販売します。)
- ◆申込み 31日(金)までに上阿多古ふれあいセンターへ
直接申込みか電話(928-0002)で申込み下さい。
11月14日以降のキャンセルにつきましては、
花材等準備済のため、開催日の一両日中にふ
れあいセンターへ代金と引き換えに材料等を
持ちに来てください。



- ◆持ち物 鉢(25~30cmのものを各自持参ください。)
園芸用の手袋、シャベル、作品持ち帰り用の箱
- ◆問合せ 上阿多古ふれあいセンター ☎928-0002

南天九猿・ハーバリウム作り

南天九猿とは難が転じて苦が去るということでも縁起の良い九個の猿のことでこの九個の猿を作ります。(サルボが見たいな)ハーバリウムとはドライフラワーなどを瓶に入れ、専用のオイルに浸して作ります。水やりやお手入れ不要で置くだけで植物を飾れます。

- 1.日時 11月12日(水)・26日(水)
PM1:30~3:30(両日とも)
- 2.会場 ふれあいセンター 実習室1
- 3.定員 10名(先着順)
- 4.講師 小栗 美和子先生
- 5.材料費 1,000円(当日徴収)

講座風景を撮影し、ふれあいだよりに載せる場合がありますので御承知ください。



申込み方法
31日(金)までに上阿多古ふれあいセンターへ直接または電話(928-0002)にて申し込みください。

内山真龍資料館からのお知らせ

『天竜川・浜名湖12市町村合併20周年記念』

特別展「昭和100年 天竜を想う～懐かしの写真と天竜の文化財～」

◆日時 9月26日(金)～12月21日(日) 9:00～17:00

休館日 月・火曜日、祝日

◆場所 内山真龍資料館 浜松市天竜区大谷568番地

◆電話 053-925-4832

◆観覧料 大人 200円

高校生以下 無料

20人以上 団体割引で160円/人

障害者手帳等をお持ちの方及びその介助者1名 無料

◆関連イベント

ウォーキングイベント「歴史と文化のまち二俣を歩く～壬生の郷の歴史散策路～」

◇日時 11月15日(土) 9:00～12:00

◇定員 30名

◇参加費 300円

◇申込 内山真龍資料館へ直接または電話 10月1日(水)から(先着順)



内山真龍資料館



【天竜ふれあいバス(阿多古線)を守ろう】

運行継続のためには「積極的な利用や」「募金による支援」が不可欠です。

センターまつり会場に天竜ふれあいバス(阿多古線)の募金箱を設置します。

みなさまのご協力をお願いします。

山寺コンサート

日時: 11月30日(日)

午後1時30分開場

午後2時00分開演

場所: 西来寺(西藤平)

内容: 山寺男声合唱団

・すみれコーラス

・演奏ピアノ 水野 和子

ピアノ 大平 雅子

コントラバス 秋山久美子

龍山文化講演会

講演: 自分を生きる

講師: 落合 恵子(作家)

11月30日(日) 13:15開場 14:00開演

会場: 龍山森林文化会館ホール

入場無料 入場整理券が必要

(9/24(水)から定員に達し次第終了)

連絡先: 森林文化会館 053-968-0331

龍山支所 053-966-2111

今月の俳句

夕映えにとんぼう止まる六地藏
満月を見上ぐ寝所や深夜便
散歩する二の腕少し秋の風
ふつくらと桔梗の蕾はぜさうに
風に揺る葉蔭に鳴くやきりぎりす

長月句会

朝子 幸子 久子 良重 倫郎

上阿多古幼稚園だより

いろいろな色の眼鏡ができたよ！



♪とんぼのめがねは みずいろめがね～♪

歌詞が分かりやすいように眼鏡を使っていたところ、「自分の欲しい！」との声から、眼鏡づくりが始まりました。フレームに模様をかいたり、カラーセロファンの色を決めて貼ったりして自分だけの眼鏡ができあがりました。

友達の眼鏡と重ねてみると・・・「色が変わった！」ちょっとした変化を楽しんでいることもたちです。